NEWS RELEASE

広島のワクワクを創造する 広島電鉄

2024 年 11 月 8 日
広島電鉄株式会社

国営台湾鉄路株式会社 平渓線と姉妹鉄道を締結

企画乗車券を相互に無償交換する「乗車券交流」も開始し、台湾⇔広島間の相互送客を図ります

広島電鉄株式会社（本社：広島県広島市中区、代表取締役社長：仮井康裕）は、国営台湾鉄路株式会社（Taiwan Railway Corporation, Ltd.）（以下「台湾鉄路」）の平渓線と、この度「姉妹鉄道」を締結いたしました。また、「観光提携協定書」をあわせて締結し、企画乗車券を相互に無償交換できる「乗車券交流」の取組を実施いたします。

広島電鉄においては、本協定が初の海外鉄道事業者との協定締結となり、本協定締結を契機に、今後は関係機関等とも連携を進めながら広島と台湾双方の鉄道を活かした誘客を図ってまいります。

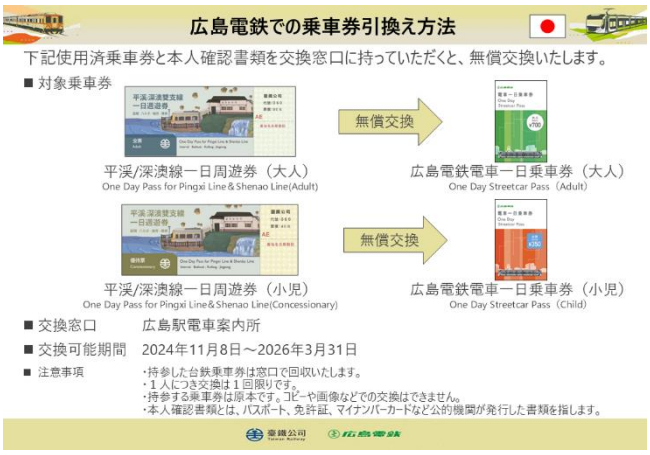
締結書面を見せる仮井康裕 代表取締役社長と王兆賢 北部営運部長

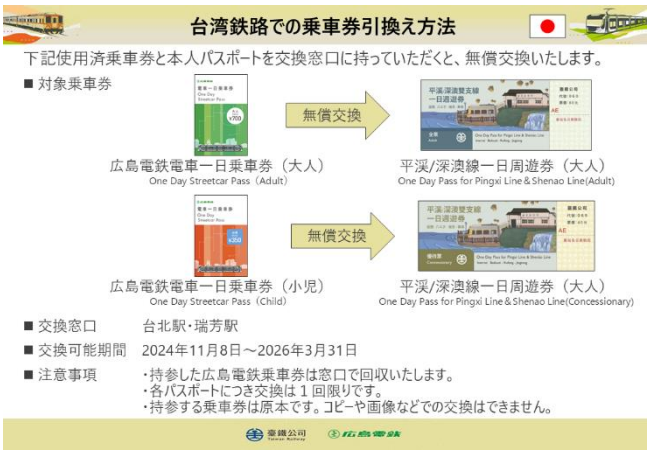
■締結内容と目的
- 姉妹鉄道締結書
  両鉄道の友好関係を推進し、相互送客と鉄道技術の交流等を通じてお互いの発展に寄与すること
- 観光提携協定書
  両鉄道沿線地域の観光振興として乗車券交流などの取組を実施すること

■締結日
２０２４年１１月８日（金）

■乗車券交流について

広島電鉄と台湾鉄路の企画乗車券について、一方の事業者の使用済み乗車券を他方の交換場所へ持参したお客様に対し、他方の乗車券を無償で交換する取り組みです。





＜対象乗車券と交換場所＞

広島電鉄「電車一日乗車券」　（広島電鉄 広島駅電車案内所にて交換）

台湾鉄路「平渓深澳線一日周遊券」　（台湾鉄路 台北駅・瑞芳駅にて交換）

＜実施期間＞

２０２４年１１月８日（金）～２０２６年３月３１日（火）

■締結式でのコメント

広島電鉄株式会社　代表取締役社長　仮井康裕

広島の都市部から、世界遺産宮島までを結ぶ観光客に利用していただきやすい鉄道である広島電鉄と、美しい風景が望め日本の旅行者にも有名な観光鉄道である台湾鉄道平渓線が姉妹鉄道となり、乗車券交流を始めることで、日本と台湾両地域の観光客を結ぶ懸け橋のような存在になることを期待しています。

国営台湾鉄路株式会社　総経理　馮輝昇 氏

今回の締結を通して、日本と台湾の観光客が互いの地域を訪れ、広島電鉄と平渓線の鉄道旅行の魅力をさらに多くの方に知っていただけることを願っています。この交流が地域の発展に貢献し、より良いサービスの提供にもつながることを期待しています。

日本の皆様も、台湾にお越しの際は、ぜひ台鉄の列車で台湾の美しい風景を楽しんでください。

■国営台湾鉄路株式会社 平渓線について

平渓線は、日本統治下の 1921 年に開業した 12.9ｋｍの路線で、かつては炭鉱関係者の足として活躍し、閉山してからは渓谷や山並みなどの景色を楽しむ人気の観光路線です。

本件のお問合せ先

広島電鉄株式会社　広報・ブランド戦略室　西本、森

電話番号：082-242-3525（平日 9:00～18:00）メール：koho@hiroden.co.jp